

令和7年12月11日  
宮城南部復興事務所  
宮城県・福島県  
丸森町・伊達市

令和元年東日本台風 災害復旧

## 国道349号の災害復旧が完了します！

まるもり  
**丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」6.0km**  
いさざわ かぶとはし  
**五十沢工区「兜橋～県境」0.3km**

**令和8年1月31日（土）15時に開通**

国土交通省が権限代行事業で進めている国道349号丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」延長6.0km 及び 福島県が事業を進めている国道349号五十沢工区「兜橋～県境」※ 延長0.3kmが、**令和8年1月31日（土）15時に開通することになりましたので、お知らせします。**

また、下記のとおり開通式典を開催します。

なお、「山側への別ルート」の開通により、令和元年東日本台風（台風第19号）で被災した国道349号の災害復旧が完了となります。

※福島県からの受託により、国土交通省で施行

### <今回の開通による主な整備効果>

#### ○安全・安心の確保

- ・令和元年東日本台風による冠水範囲や土砂災害危険箇所を回避
- ・幅員狭小や急カーブなどの現道の課題箇所を回避

### ■開通式典

1. 日時：令和8年1月31日（土）11時00分～
2. 場所：【式典】丸森町民体育館（丸森町字花田20）  
【通り初め】丸森町耕野 地内
3. 主催：宮城県、福島県、丸森町、伊達市、国道349号建設促進期成同盟会、  
国土交通省東北地方整備局
4. 次第：挨拶、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、通り初め

- ・開通待ちの路上駐車は、通行の妨げになりますので、ご遠慮願います。
- ・報道関係の方は、別添「取材申込書」による事前申込をお願いします。
- ・お車でお越しの報道関係の方は、別添「開通式典会場案内図」を参照ください。

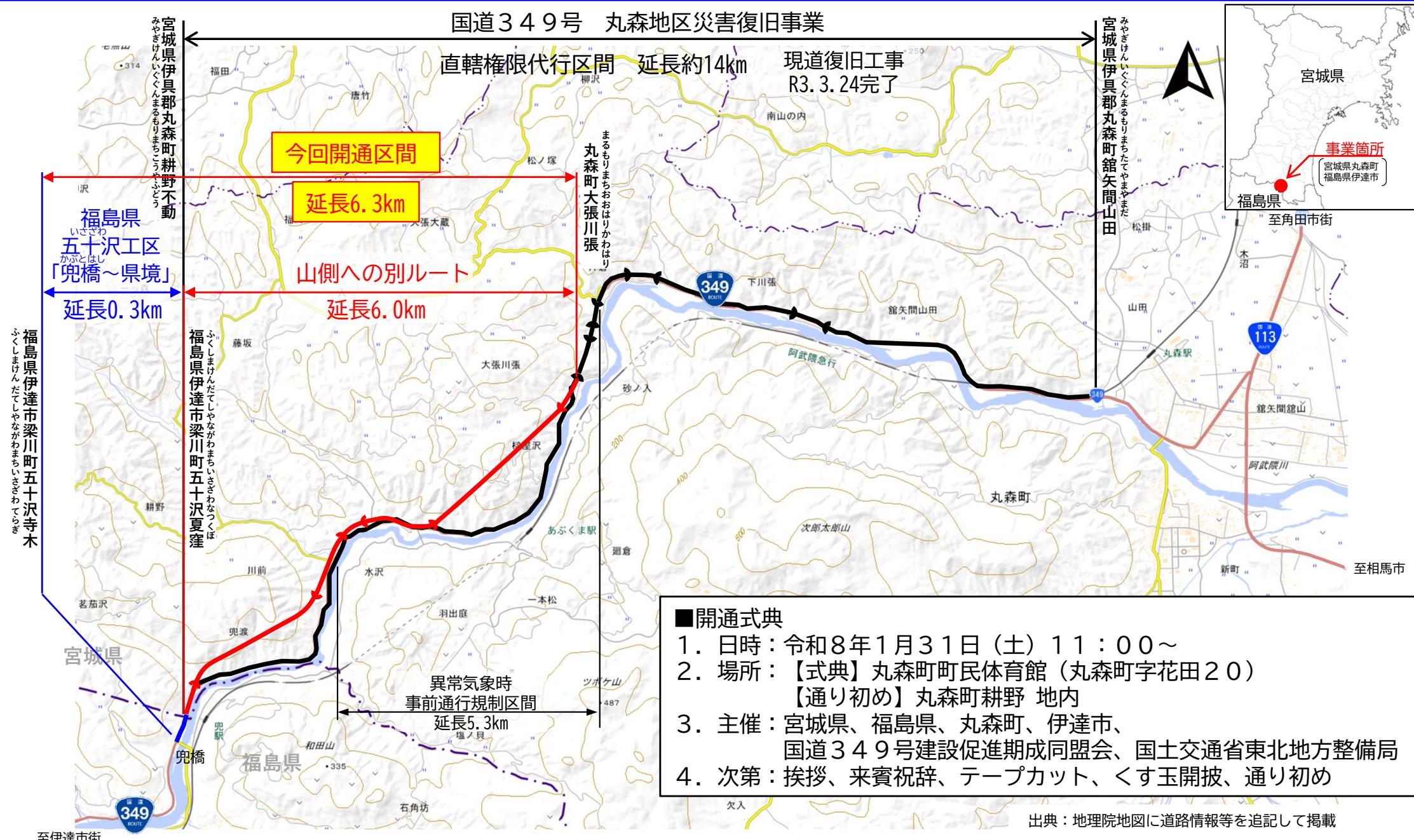
<発表記者会> 宮城県政記者会、福島県政記者クラブ、仙南記者クラブ、東北電力記者会、  
東北建設専門紙記者会

### 【問い合わせ先】

【開通式及び丸森地区災害復旧事業について】	国土交通省 東北地方整備局 宮城南部復興事務所 副所長 土田 優 電話：0224-51-8290（代表）（内線205）
【五十沢工区について】	福島県 県北建設事務所 事業部 主幹兼事業部長 加藤 淳 電話：024-521-2542（直通）

# 国道349号 丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」位置図

## 国道349号 五十沢工区「兜橋～県境」位置図



— 山側への別ルート

— 福島県からの受託により、国土交通省で施行

別添

メールアドレス:[thr-miyaginanbu-mi@ki.mlit.go.jp](mailto:thr-miyaginanbu-mi@ki.mlit.go.jp)

宮城南部復興事務所 総務課宛

## 開通式典 取材申込書

標記について、取材を希望される報道機関は、以下に必要事項を記入の上  
メール添付にて送付をお願いします。

メール送付期限:令和8年1月23日(金)17時まで

※開通式典前に内容等の説明をさせていただきますので、10時30分までに式  
典会場にお集まりいただきますようお願いいたします。

1.会社名 \_\_\_\_\_

2.ご氏名  
(代表者のみ) \_\_\_\_\_

3.連絡先 TEL \_\_\_\_\_

※こちらから連絡させていただく場合があります。

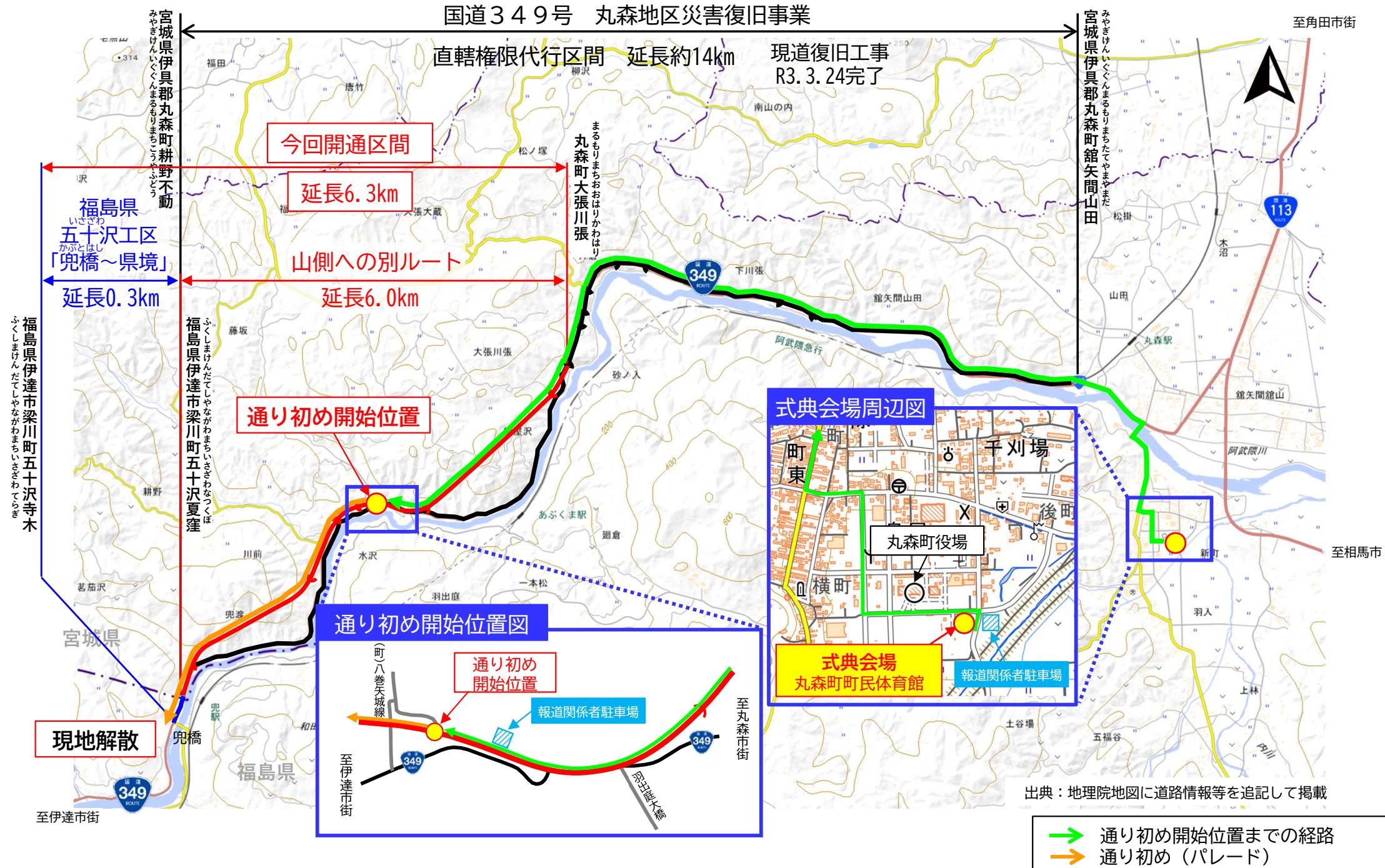
連絡が取れる電話番号をご記入ください。

4.人數 (代表者を含む) \_\_\_\_\_ 人

5.駐車台数・場所 式典会場 要・不 (台)  
通り初め会場 要・不 (台)

# 開通式典 会場案内図

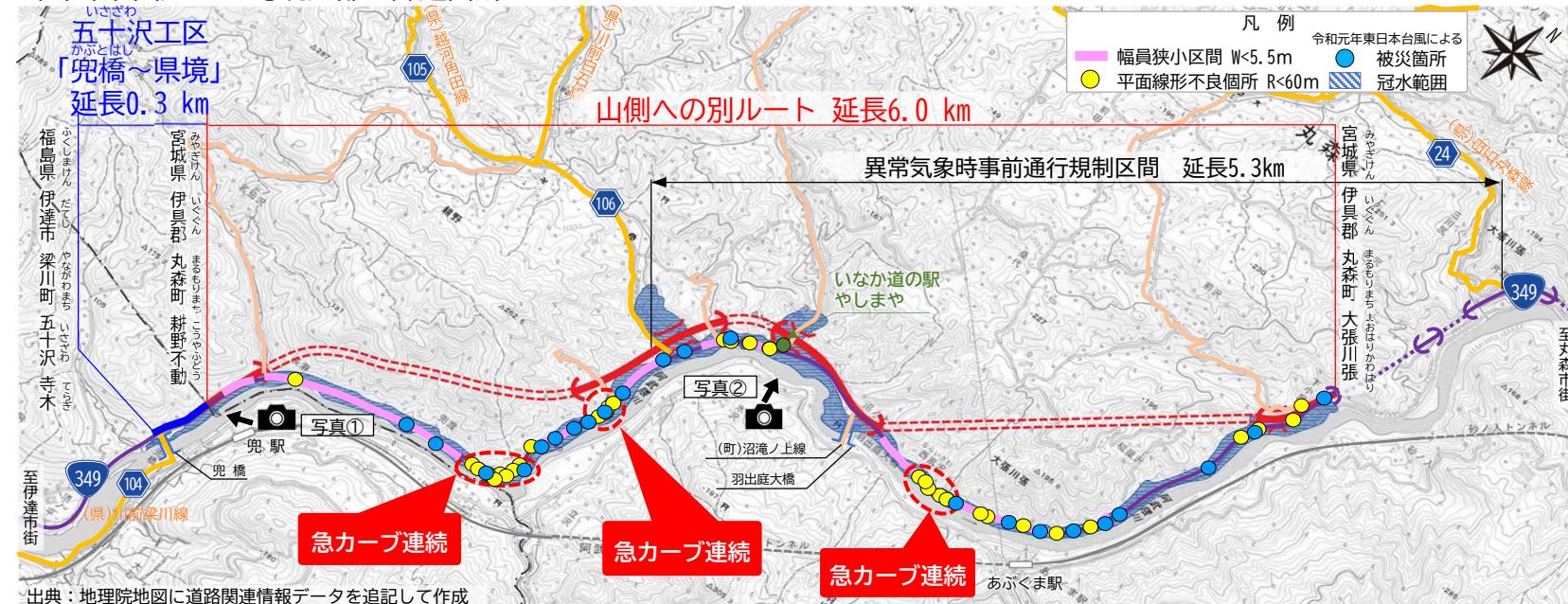
別添



# 安全・安心の確保

- 国道349号は、令和元年東日本台風（台風第19号）により丸森町耕野不動～館矢間山田間の約14km区間で山側からの土砂崩落や路肩決壊など29箇所で被災。
  - 丸森町耕野不動～大張川張間の約8kmは、阿武隈川の洪水で区間の約9割が冠水し、被災箇所の約8割が集中するなど特に被災が大きい区間。また、急峻・狭隘な地形のため幅員狭小や線形不良箇所が断続的に続き、交通の安全性など現道の課題が大きい。
  - 福島県側の兜橋～県境間も阿武隈川の洪水による冠水被害が発生。
  - 「山側への別ルート」、「五十沢工区（兜橋～県境）」の整備により、被災箇所や現道の課題箇所を回避し、再度災害防止による地域の安全・安心を確保。

## ■位置図・国道349号現道部の課題箇所



出典：地理院地図に道路関連情報データを追記して作成

## ■令和元年東日本台風による被災状況写真



十石流が発生し、国道が閉塞

路肩決壊

洪水による冠水  
(国道沿線の「いなか道の駅やしまや」付近)  
写真提供:いなか道の駅やしまや

冠水による土砂堆積  
(兜橋付近)



幅員狭小箇所や急カーブ箇所を回避

■完成写真



トンネルで  
書危險箇所を回避

盛土・橋梁で  
道路冠水を回避



# 国道349号 丸森地区災害復旧事業の経緯

R1.10.12

令和元年東日本台風（台風第19号）発災

- 国道349号の丸森町内では、丸森町耕野不動～丸森町館矢間山田（約14km）で全面通行止め
- 土砂崩落や路肩決壊などの被災（29箇所）

## 【現道復旧】

R1.10.14  
～10.31

### 直轄権限代行による道路啓開

- 重要物流道路等の管理の特例（道路法第48条の19第1項）に基づき、国道349号の道路啓開を実施
- 道路啓開は重要物流道路制度創設後、全国初の実施



啓開作業の状況



啓開後の状況

## 【山側への別ルート】

R1.10.28

### 第1回丸森地区防災対策技術検討会

- 国道349号の災害復旧の方針を検討
- R1.10.28 第1回 被災状況
  - R2.1.23 第2回 被災を踏まえたルート見直し
  - R2.2.26 第3回 ルート決定

R1.11.1

## 直轄権限代行による災害復旧事業に着手

「大規模災害からの復興に関する法律（第46条第1項）」に基づき、直轄権限代行による災害復旧事業に着手

R1.12.6

### 応急復旧工事完了

- R1.12.13 一般交通開放  
(事前通行規制区間は暫定基準を適用)



被災状況

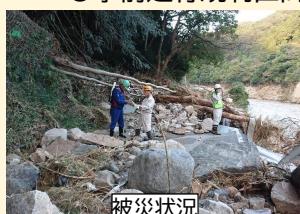


一般交通開放状況

R3.3.24

### 現道復旧工事完了

- 事前通行規制区間の暫定基準解除



被災状況



復旧完了状況

R2.1.30

### 「山側への別ルート」での本復旧公表

丸森町耕野不動～大張川張（約8km）は、特に被災が大きく、現道の課題が大きい  
⇒再度災害防止のため「山側への別ルート」での本復旧を決定

R2.2.26

### 「山側への別ルート」の詳細決定

区間：丸森町耕野不動～大張川張  
延長：6.0km  
車線数：2車線

R3.1.28～

### 用地着手・工事着手



猿跳岩トンネル掘削状況

R4.9～

### トンネル掘削開始

猿跳岩トンネルの掘削に着手

R5.3～

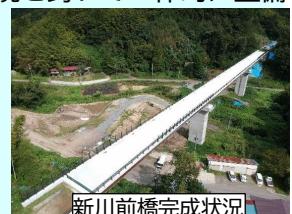
### 五十沢工区「兜橋～県境」を受託

福島県から受託し、県境を跨いで一体的に整備

R6.7

### 橋梁工事完成

3箇所全ての橋が完成



新川前橋完成状況

R6.11

### 最後のトンネル貫通

大張ウソコトンネルが貫通し、3本全て貫通



大張ウソコトンネル貫通状況

R8.1.31

### 開通